

濟州島の
虐殺事件の
映画化

映画上映会



©2012 Japari Film

©オデッサ・エンタテインメント

監督・脚本：オ・ミヨル 2012年

第二次世界大戦終結後、朝鮮半島は米軍とソ連軍によって南北に分断された。その後、現在の韓国にあたる南朝鮮では、分断を決定づける南単独による選挙の実施が強行される。これに対し濟州島では1948年4月3日、南北統一を目指し選挙に反対する島民による武装蜂起が起こる。米軍の作戦統治下にある韓国軍と警察が島民たちを無差別に攻撃し、約3万人もの犠牲者を出した濟州島4・3事件——訳もわからず殺されていく島民たちの絶望と彼らに銃を向ける軍人たちの苦悩を描く。

2025年11月13日（木） 1:15pm-4:00pm

大阪公立大学森之宮キャンパス11階 1112教室

入場無料（学内者ならどなたでも歓迎）

金昇淵先生（本学人文学学際研究センター特任助教）による映画解説あり

主催：大阪公立大学大学院文学研究科アジア文化学専修／2025年度文学研究科プロジェクト
「大阪と在日朝鮮人文学の学際的探究—地域・記憶・表象の融合研究」

共催：大阪公立大学大学院文学研究科人文学学際研究センター

★ ★ 関連イベント

10月2日～12月 金泰生×金石範生誕100年記念二人展—猪飼野から世界へ
（大阪コリアタウン歴史資料館）

11月29日（土）金石範生誕100年記念シンポジウム（森之宮キャンパス）

11月30日（日）講演会「金泰生の地図を歩く」（大阪コリアタウン歴史資料館）